FLINS'94 (核科学、原子力工学におけるファジィ理論) に出席して

西脇 安*

核科学、原子力工学におけるファジィ理論、インテリジェント・テクノロジーの応用に関する第一回の国際会議 FLINS ワークショップが1994年9月14~16日にベルギーの原子力研究所があるモルで行われた。FLINS は Fuzzy Logic and Intelligent Technologies in Nuclear Science の頭字をとった略称である。

この会議はモルにあるベルギー原子力研究センター(SCK・CEN)主催、欧州オムロン電子工業(オランダ)のほか、6つの会社、財団、研究所など、ベルギーのみならず、オランダ、フランス系の会社などの共催の下に、モル郊外のサンパークス・ホテル(Sunparks Hotel)で開かれた。13か国から提出された70の論文のうち56篇が受理され、FLINS'94 のプロシーディングに載せられた。このプロシーディングは、D.Ruan, P.D'hondt, P. Govaerts, E.E.Kerreにより編集され、ヨーロッパで印刷すると高くつくので、シンガポールのWorld Scientific Publishing Co.で印刷された。大変立派な本になっているが、原稿をシンガポールに送ってから約40日で、出来てきたとのことである。

オーストリア、ベルギー、中国、チェコ、フランス、ドイツ、韓国、オランダ、ノールウェイ、ロシア、イギリス、アメリカなどから約80名出席した。日本からは私一人だけだった。最初のアナウンスから会議までの期間が短かったせいもあるのではないかと思う。

FLINS'94 の議長として、中国から来た若い学

者の Da Ruan 博士(写真)が開会のセッションの司会を務めた。ベルギー原子力研究センター所長のマルブレイン博士(C.M.Malbrain)を代表して、核燃料研究主任のドント博士(P.D'hondt)が歓迎の挨拶を行った。寺野教授は出席されなかったが、LIFE の所長として、この会議に特別のメッセージを送られ、西脇教授により英訳され、代読され、祝辞をのべられた。モスコウ大学の A.Rylov 博士は、ロシアの科学者もこの会議に大きな関心をもっていることを述べた。

開会式に引き続いて、アーヘン工科大学の Zimmermann 教授はプログラム委員会の委員長として、最初の招待講演を行ない、日本におけるファジィ理論の目覚ましい実際的な応用をクロノロジカルに述べ、これに刺激されて、米国、欧州、ロシアでも最近、急速に関心が高まっていることを強調された。2番目の招待講演はニューヨーク州立大学(Binghamton,USA)の KLir 教授によ

写真: Da Ruan 博士

* Yasushi NISHIWAKI
ウィーン大学名誉教授、近畿大学原子力研究所顧問

り、また3番目はベルギーのゲント国立大学の E. E.Kerre 教授により行われ、特に Fuzziness を取扱う数学的手段としてのファジィ理論を数学的立場から解説された。最終日には欧州のオムロン電子工業(オランダ)の A.J.van der Wal 教授が招待講演を行い具体的な応用例を分かりやすく説明された。招待講演に引続いて、37名の専門家による一般発表が行われた。

FLINS'94のワークショップは Workshop というよりも、セミナーまたはシンポジウムの規模に近いもので、特に核科学、原子力工学などの分野

の専門家と、ファジィ理論の専門家との意見の交換、協力関係を深める上で有効だった。応用範囲も原子力の広範な分野にわたり、また Fuzzy Logic のみならず、neural networks, expert systems, robotics, man-machine interface, decision support techniques の理論と応用についても討論された極めて有益な会議であった。参考のためこの会議の International Scientific Advisory Committee の member を紹介しておく。次回は 1996 年の予定である。

INTERNATIONAL SCIENTIFIC ADVISORY COMMITTEE

Chairman :

H.J.Zimmermann (European Laboratory for Intelligent Techniques Engineering-ELITE, Germany)

Members :

Z.Bien (Advanced Institute of Science and Technology, Korea)

A.Fattah (International Atomic Energy Agency, Austria)

G.Klir (State University of New York at Binghamton, USA)

Y.Nishiwaki (University of Vienna, Austria)

F.Owre (Institute for Energiteknikk-IFE, Norway)

A.Rylov (Moscow State University,CIS)

Ph.Smets (University of Brussels-IRIDIA, Belgium)

T.Terano (Laboratory for International Fuzzy Engineering-LIFE, Japan)

P.Wang (National University of Singapore-ISS)

[問い合わせ先]

Jagdschlossgasse 91

Wien A-1130

Austria

西脇 安 (Prof. Yasushi Nishiwaki)

Tel, Fax : +43-1-876-4259